

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.25
平成26年2月17日

ありがとうございました!

2年竹組のS君が、先日教室で転んで歯を打ちました。そのときにお世話になった養護教諭・教務主任、そして、わたしにも、翌日、「ありがとうございました」と、自分からお礼を言い職員室まで来ました。2年生の児童がなかなかできることではありません。きっと保護者の方の、「明日、ちゃんとお礼を言いなさい」との言葉がけがあったのでしよう。S君の保護者に感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。

ある女性歌手の子ども時代の話です。転校が多い幼少期でいじめられることもあったそうです。転校の日、その方のお母さんは、全員に一人ずつ「ありがとう」を言うように教えたそうです。自分をいじめたクラスメイトにも「ありがとう」を言い続けて途中まで来たとき言っている自分でその「ありがとう」の言葉の素晴らしさに気づいたと語っていました。

お笑いの男性タレントがTVで昔いじめた友達のことを振り返って、「あの友達がいたから今の自分がある。ありがとう」と言ったそうです。

それほど「ありがとう」は奥が深いようです。感謝されて嫌な気になる人はいないと思います。できるだけ丁寧に何度もこのことばを使ってみてください。きっと人間関係の達人になるのに大きな助けになるように思います。

全校朝礼の話より(2/17)

「冬の桜の美しさ(見えない美しさを見抜く)」

さて、今日も入れてあと43日で4月となり、新たな学年が始まります。学校に来るのは5年生は24日、6年生があと23日、1年生から4年生もあと23日です。そして、4月には、校庭に美しい桜の花が咲きます。

今日は桜の木の話をします。桜の木がもっとも美しいのはいつだと思いますか。そう、桜の花が咲く頃ですよ。誰もがそう思います。この写真は、去年の4月に校長先生が撮った桜小の桜の木の写真です。とてもきれいですね。きれいな桜の木の下でお花見をしたりすると、とても楽しい気持ちになります。

でも、桜の木が最も美しいのは、花も葉っぱも無い黒々とした枝を空に突き出す、今の時期なのだという人がいます。

理由は、桜の木が今一番頑張っている姿を見せているからだそうです。桜の木は、今、枝だけで冷たい風や寒さに耐えています。そして、土に張りめぐらした根っこから、4月に美しい立派な花を咲かせるため、一生懸命、栄養をくみ上げています。だから、1年間のうちで一番頑張っている時期です。その頑張っている姿が一番美しいのだということです。

今日、校庭の桜の木が頑張っている姿をじっくり見てください。きっと桜の木が寒さに負けず努力する力がみなさんに伝わり、美しさが分かると思います。

校長先生は、みなさんに、桜の木のお話のように見えないところでの美しさにも気づいてほしいと思います。ぱっと表面を見ただけでは華やかな美しさが見えなくても、陰で一生懸命努力することの美しさに気づいてほしいと思うのです。

そしてもう一つ。みなさんが4月から、素敵な中学生や次の学年になるには、桜の木のように栄養を体の中にため込み、頑張る時期が必要です。それが今の時期です。その姿はとてもきれいです。あと43日あります。自分の得意なこと、やり残したことなどにじっくり取り組んで下さい。

